

各団体ヒアリングにかかる意向結果

資料 3

		塩井委員	西岡委員	柳田委員	森本委員	杉山委員	藤山委員	中本委員	務中委員	岩井委員	相馬委員	長山委員	松本委員	合計
7条		精華町身体障害者協議会	相楽中途聴・難聴者協会	特定非営利活動法人ブラッツ	精華町商工会	精華町社会福祉協議会	一般公募	一般公募	一般公募	相楽ろうあ協会	南山城支援学校	相楽聴覚言語障害センター	視覚障害者協会	
1項 手話言語の普及	1	○			○		○					○		4
	2						○			○	○	○		4
	3	○					○			○		○		4
	4-①						○				○	○		3
	4-②											○		1
	4-③											○		1
	4-④											○		1
2項 障害特性に 応じた多様な コミュニケーション 手段の理解促進	6-①												○	1
	6-②		○				○							2
	6-③		○	○	○		○							4
	6-④	○												1
	8-①						○							1
	8-②							○						1
	9							○						1
	10											○		1
	11	○					○		○					3
	12						○							1
	13								○					1
	14		○				○							2
3項 環境を整 備し、利用し やすいシ ョー	17				○									1
	18-①										○			1
	18-②										○			1
	19						○							1
	21-①												○	1
	21-③	○												1
	21-④						○							1
4項 養育・支 援者の確 保及び	25				○									1
	27			○										1
	28								○					1
	29-①							○						1
	29-④						○							1
	29-⑤		○					○						2
	31						○							1
5項 災害時等 のコミュニ ケーション 手段の確 保	32-①	○		○		○	○	○	○	○		○		8
	32-②	○		○			○	○	○	○		○		7
	32-③	○	○	○			○	○	○	○	○	○		9
	32-④	○		○			○	○	○	○		○		7
	32-⑤	○		○		○	○	○	○	○		○		8
	32-⑥	○		○			○	○	○	○		○		7
	32-⑦	○		○			○	○	○	○		○		7
	32-⑧	○		○		○	○	○	○	○		○		8
	32-⑨	○		○		○	○	○	○	○		○		8
	32-⑩	○		○		○	○	○	○	○		○		8
	32-⑪	○		○			○	○	○	○		○		7
	32-⑫	○		○			○	○	○	○		○		7
	32-⑬	○		○			○	○	○	○		○		7
6項	34-③							○						1
その他	34-④								○					1
	35-①						○							1

票数	項目	施策の意見
9票～7票	32	・障害者の支援方法を考える避難訓練 ・避難訓練時に、障害者、支援者、一般市民が一緒に行く ・災害時に障害が見て分かるようにピブス、パンダナを置く ・災害情報を拡声器だけでなく回覧板、スマホ等視覚情報でも連絡 ・障害の特性に応じた災害対応マニュアル作成 他
4票	1	手話の講習会
4票	2	教育機関における手話指導
4票	3	職場における手話講座や出前講座
4票	6-③	福祉の専門家による講習会
3票	4-①	せいか祭りでの手話体験、条例ブースにて啓発
3票	11	コミュニケーションアプリの活用
2票	6-②	当事者による講演会やグループワーク
2票	14	店舗での耳マーク指差しボードの設置